

令和7年度 静岡ホーム保育学園事業報告書

令和6年度ように、大雨警報が発令され急なお迎えをお願いすることなく、毎日預かることができその部分では安心できた1年となったが、年中インフルエンザなど感染症が続いたり、夏日が多く熱中症の心配など、子ども達、職員の健康を考える時が多い1年だった。

11月のキリスト教保育連盟静岡クラブ会で学んだ「ミネラル食」「食と発達障害の関連性」など全職員で学んだことをきっかけに、園内で保護者を含めて共有部分を増やしていく取り組み、第三者評価受審し得た課題にも少しずつ取り組んでいった。

下川英子氏の音楽遊びの学びも、発達に課題のある子にも有効な取り組みとなるので7年度の学びを次年度につなげていくよう日常の保育に取り入れていくことができた。

発達障害の心配がある子どもが増加し、特別支援級への入学を検討する専門調査を今年度は3名が希望し、実際1名が受け、新設した番町小学校支援級クラスの判定となった。

第97回卒園証書授与式は、今年度も卒園児27名の全員が揃い挙行でき、9つの小学校へ巣立っていった。また、小、中学校の卒業式後にも卒園児がたくさん来てくれ再会を喜び合う、祝福と感謝にあふれた年度末となった。

2025年主題 「ともに」

中長期目標 「2029年 保育学園100回目の卒園式をおいおいしよう」
を大きな区切りと考えて・・・

1 2025年中長期計画

(1) 0歳児入所数の安定 育児担当制保育を確立する

待機児童数はやや下降気味だが、例年の様に年度内には12名まで0歳児を増やすことができた。育児担当制を導入し少しずつだが改善が進められているので、派遣保育士や新任の保育士が入っても理解しやすいよう保育マニュアルの見直しに取り掛かる。

(2) オープン保育園の利用を増やす

オープン保育園は毎週金曜日計画したが、21日総人数41組85人の参加となる。入所前の家庭が園の雰囲気慣れるために利用が目立った。

ミモザふえすもR6年度の倍の人数10組11人来てくれた。社協の子育てサロン「ひよこ」にも年6回は出向くことができた。

(3) 職員の確保

人材派遣会社から、今年度も3名(扶養範囲内労働希望者)の派遣契約をする。30代の保育士が少ないので就労時間は短い、保育士の年齢差のバランス調整にもなっている。(雇用保育士の高齢化が進んでいる)

7月と1月に県社協「保育の人材センター」主催の就職フェアに参加した。今年度は、7月のフェアでブースに相談に来た2名を常勤保育士2名としてR8年度4月より採用となった。

保育士の給与改善がさらに進み、非常勤職員の時給も今年も最低賃金が上がり1年で80円上がった。

(4) 設備整備計画

計画に入れた乳児園庭日よけ対策、太陽光メンテナンスは見送ったが、ランチルームLED照明、エアコンの基板交換、換気扇修理、保育室給湯器修理と不具合が出た部分の修繕を行った。

2 入退所児童の状況

入所人数は、年度初めから136名。若干少なめのスタートだったが、徐々に0歳児を増やす事ができた。しかし、例年になく、転居する家庭が多く4家庭7名が転園となった。

年度途中の入所申し込み者が若干減ってきていることもあり、欠員が出た1,2歳児も思うように入らず最終的に141名となった。

児童発達支援事業所と並行通園する子、なかなかそこまで繋げられない子、クラス運営に悩みを持つクラスばかりだ。児童発達支援事業所との連絡会を今年も2人の児童で計4回行った。

〈総 括 表〉

(単位：人)

種 別	定 員	7年4月1日	8年3月末日	比較増減
保育所	140	136	141	+5

〈入 退 園 状 況 (前年比)〉

(単位：人)

前年度継続	新規入所	中途退所(転園)	中途入所	前年度3月での増減
109(-3)	27(±0)	9(+8)	8(+3)	-2

3 園内行事

1年の半が夏になってしまったような気候の中、どのように戸外での活動を取り入れ行事への準備をしていけばよいのか？そして暑さになれる体づくりを子どもも職員も考えていくことが必然となった。

また、学級閉鎖をするような大流行までとはならなかったが1年中いろいろな感染症がでたので行事前には特に注意喚起、計画配慮を考え家庭に働きかけた。

心配ごとはその都度あったが、天候に恵まれそれぞれの行事が決行でき、保護者は満足感を、子ども達、職員は達成感を得た。

4～5月、イースター礼拝のたまご、こいのぼりの季節に時期を移した「魚の日」のシシャモを炭で焼いて食べる『食のイベント』が、新年度早々の楽しみになり子ども達の心を掴むきっかけになった。土曜日の午前中、年長・中児の保護者に園庭遊具のペンキ塗りの奉仕作業をお願いした。短時間で、負担少なく作業を楽しんでいただけた。

6月、今年の花の日の厚生苑「清流の郷」への年長児慰問は、デイサービスの方に入室させてもらい、お互いのぬくもりを感じあう貴重な体験となった。親子遠足は花鳥園へ、ほとんど貸し切り状態で鳥類とのふれあいを楽しんだ。

9～8月に、琴のコンサート（文化芸術アウトリーチプログラム）で、日本古来の楽器に親しむ事ができた。親子クッキングでは、昨年度からおやつに導入している豆乳を使ったおやつ作りを楽しんだ。

10月、うんどう会には、今年も多くの小学生が参加してくれ、子ども達保護者、祖父母と多くに方がうんどう会を楽しんでくれた。秋の遠足は、るくるまで年中児は行きのみ、年長児は往復歩くことができた。

11月、感謝祭の日は、礼拝の後、ご近所、嘱託医、消防署などに、家庭から持ち寄った果物を籠盛りにして届け、喜んでいただけた。

12月、幼児クリスマス会、配慮の必要な子が多い年長児クラスだったが、今年も素敵なページェントを魅せてくれた。その後、保育学園のクリスマスの雰囲気 TV 番組「げんきっす」の撮影で撮ってもらった。

2月の「ミモザふえすていばる」は、ねりねり味噌汁とミネラルふりかけの試食を大変喜んでもらった。下川先生の音楽遊びを年長クラス以外が体感でき、今後の保育に変化が現れることを期待する。

3月は、雨上りだったが、2歳児クラスは西草深公園へ、幼児クラスは手つなぎで駿府公園まで歩き、県庁の展望台まで上がり喜んだが、エレベーターの乗り方のヒヤリハットが出た。

〈園 内 行 事 等〉

	日	行事等		日	行事等		日	行事等
4月	5 10 15	入園式 動物教室 イースター礼拝	8月	2 25 ～ 30	七夕夏まつり 保護者面談週間	12月	2 13 24	アドベント礼拝 クリスマス祝会 第一テレビ 「げんきっす」撮影
5月	1 2 9 20 20 24	魚の日 はじめましての会 母の日礼拝 内科健診 交通教室 乳児保護者懇談会 ペンキ塗り	9月	1 6 11 12 16 19 20 29	災害伝言ダイヤル 親子クッキング 障害児巡回指導 ふれあいの日 引き渡し訓練 保護者会草取り (2日間) 音楽あそび	1月	6 9 14 16	新年礼拝 お餅・お正月遊び シルエット劇場 卒園遠足
6月	13 19 19 30	親子遠足 (掛川花鳥園) 花の日礼拝 (清流の郷) 歯科健診 花火教室	10月	9 10 18 27 28 31	歯科健診 秋の遠足 うどん会 目の検査 礼拝(静岡教会) 内科健診	2月	3 5 12 12 ～ 19 16 21	節分の会 交通教室(5歳) 歯みがき巡回教室 絵画展 音楽あそび 乳児ミモザふえす
7月	16 29	体操教室 プール参観 琴のコンサート	11月	4 11 13 15 17 28	総合防災訓練 エスパルスサッカー教室 収穫感謝礼拝 花育教室・幼児懇談会 来年度入所面接 乳児クラスクリスマス会	3月	2 3 5 13 21	味噌づくり 雛祭り&お別れダンスパーティー 新入園児説明会 お別れ遠足 卒園式

☆毎月1回

◎合同礼拝 ◎おめでとつの日 ◎身体測定 ◎避難訓練
◎おはなし会 ◎英語であそぼう ☆毎週体操教室

4 子育て支援 未就児家庭への子育て支援、遊びの場の提供を目的とした子育てサロン「くまちゃんひろば」を毎月第4金曜日に開催し、延べ137組275名が来園した。また、オープン保育園には、41組85名が来園し、園庭でたくさん遊んでくれた。サロンもオープン保育園も年々参加人数が減少していたが、7年度は、入所前に園に慣れるためにとサロンとオープン保育園に繰り返し来園してくれた親子が数組いたこともあり大幅増になった。しかし城東・北部両保健センターで開催された他園との情報交換会に行くと「サロンの利用者減」は共通の悩みだった。安西小学校で開催している社協主催のサロンへ行っの宣伝が上手くいったのか？5月の撮影会、6月のプール遊びは各20組近い親子が来てくれた。

入所を検討しての見学者が年間35家庭来園した。前年度50組だったので、大勢見えてくれたように思ったが、少子化の波はどんどん近づいている。

〈子育て支援〉

(単位：人)

事業名	月 日	内 容	参加人数子ども (親)
子育て 支援事業	4.25	保育園へようこそ～園庭であそぼう！	3 (3)
	5.23	カメラマンさんによる親子撮影会&園庭であそぼう	19 (19)
	6.27	プールで水遊び	18 (20) 【1】
	7.25	保健師さんのおはなし 【給食体験】離乳食中期～1歳未満	7 (8) 【1】}
	8.22	おしゃべりカフェ	15 (19) 【2】
	9.26	かえでホールであそぼう	15 (16) 【1】
	10.18	保育園の運動会にどうぞ	10 (10)
	10.24	歯科衛生士さんのおはなし 【給食体験】離乳完了している1歳以上	11 (12) 【1】
	11.5	北部地区保育園合同あそび「親子であそぼう」 北部地区保育園・北部保健センター＝共催＝	
	11.28	保育園の乳児クリスマス会を見に来てね	15 (15)
	1.30	おはなし会（おはなしあきこさん・ちはるさん）	15 (14) 【1】
	2.15	ミモザふえていばるにどうぞ	11 (10)
	合 計	275名（昨年度66人）	

5 地域との交流

子育て機関誌『そらいろのたね』No.41、42号を発行。園庭築山での泥んこ遊びの様子、TVのお天気コーナーなどに出演した事などを掲載し、地域の方にもっと園に来ていただけるような呼びかけをした。

例年同様、11月に開催された「保育フェア」（葵シンボルロード）、北部地区合同子育てサロン「親子であそぼう」（北部アリーナ）に参加した。来場親子の人数は減ってきているが、相変わらず喜ばれニーズの高い取り組みとなっている。

北部・城東2地域の保健センターとの地域連絡会も定期的に関行され情報交換の場が確保された。

近隣町内とは、井宮町とは妙見神社の七夕夏まつりでは、今年も大きな笹飾りを2本広場に飾ってもらった。浅間通り商店街の7月の七夕には、近隣の幼稚園、こども園とともに親子で書いた短冊を飾っていただけ、園のアピールとなった、

また、2年続けてSBSの夕方の番組のお天気コーナーに幼児クラスが出演、2月には、県内の幼児施設が紹介される「げんきっす!」という番組に静岡市内3園の一つに選ばれ放映されTV出演が続いた。園児家庭にとっても喜んでいただけ、また外部の方にも静岡ホーム保育学園の認知度を上げるきっかけにもなった。

6 一時預かり事業・延長保育事業

一時預かり事業は、相談、依頼の電話も減り、(行事の日、土曜日以外)園側で断ったケースはなかったのだが、前年度の1割ほどの人数だった。

預かった子どもは、発達がゆっくりで離乳が進んでいない1歳児と、入所前の慣らし保育を目的とした0歳児だった。

〈一時保育事業利用状況(前年112名 89%減)〉

(単位:人)

区分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計人数
非型												3	3
緊急													0
私的		2	1			1						5	9
計	0	2	1	0	0	1	0	0	0	0	0	8	12

(非型)短時間・断片的勤務 (緊急)緊急・一時的 (私的)心理的・肉体的負担の軽減

延長保育事業は、18時30分以降の利用が55人と、さらに前年度に比べ108人の大幅な減となった。定時職員が退勤後の17時から18時まで預かる人数は増え続けているが、18時以降の延長保育は減少し延べ153人減の324人となった。

フルタイム働く母親は多いので6時前の迎えの子が多いが、ほとんどの子が6時には帰宅でき家庭で過ごせていることは何よりだ。園長保育に携わる常勤保育士たちの負担も軽減できた。

〈延長保育事業利用状況(前年6時以降477名 32%減)〉

(単位:人)

月 区分		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計人数
6時30分以降		5	4	7	7	2	3	7	5	5	8	1	1	55
6時以降	利用徴収	23	34	31	46	25	21	27	18	26	27	13	13	304
	免除	4	0	6	2	4	2	0	1	0	1	0	0	20
	計	27	34	37	48	29	23	27	19	26	28	13	13	324
短時間	利用徴収	3	3	1	0	1	0	1	1	0	0	0	1	11
	免除	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	計	3	3	1	0	1	0	1	1	0	0	0	1	11

7 職員の資質向上

静岡市幼児教育センターからも研修会（キャリアアップ研修会）の案内が来るようになったり、発達支援関係の研修が増えたり、職員の確保もできたので前年度より多くの研修に参加させることができた。ZOOM 形式の研修も利用したが、集合型の情報交換ができる研修にもたくさん参加することができた。

キャリアアップ研修にも、前年度より2名多く9名の保育士が受講できた。eラーニングの受講も3名試みたが、勤務時間中に受講するのが難しかった。

園内研修は、年2回全職員参加する研修会は、1回目は9月に全国保育士会主催の食育推進研修会のアーカイブ配信を、2回目はキリスト教保育連盟静岡クラブ会でどちらも「食について」の研修を全員で聞くことで保育学園の食育への学びを深めた。

園内研修部会は、前年度から引き継いで3つの部会で行なった。おもちゃ・ボードゲーム部会は、いつもリラックスした楽しそうな声が聞こえ、職員のリフレッシュタイムにもなっていた。今年も年度最後にミモザふえすていばるにて、各部会がコーナーを持ち1年間のまとめを保護者にも披露することができた。

公開保育は、7年度も1回増やすことができた5回(2歳児→0歳児→5歳児→3歳児→1歳児)と計画通り行なえた。公立園の公開保育、事後研修も参加させてもらい参考にすることができた。

小学校向けの公開保育は、中藁科小学校・安東小学校の2校来てくれた。また、「末広学園」幼小接続意見交換会に園長と年長児担任が参加し学びが共有できた。

園内研修部会

1. あそびうた(わらべ歌) 2. 栽培・ガーデニング 3. おもちゃ・ボードゲーム
聖書講話 4月 2日 今年度主題「ともに」 イエス様とペアを組んで・・・

11月14日 「驚きと喜びの発見」子どもたちとの日々の中に「ありがとう」を！

＜キリスト教保育連盟研修会＞

20名参加（前年度18名）

5月24日(土)	人が育つこと…人が育てられること 長山篤子氏	えじり保育園	2名
11月9日(土)	食で変わる心と体 国光美佳氏	静岡ホーム保育学園	30名
1月24日(土)	かがくのとものできるまで	静岡教会	6名

＜キャリアアップ研修＞

9名受講（前年度7名）

幼児保育	グランシップ	7月8日～7月10日	1名
障害児保育	ブラザヴェルデ	7月23日～7月25日	1名
乳児保育	アクトシティ浜松	9月10日～9月12日	1名
保護者支援・子育て支援	グランシップ	9月29日～10月1日	1名
食育・アレルギー	アクトシティ浜松	10月15日～10月17日	1名
静岡市 障害児(PM研修)	アザレア・テルサなど	6・9(2回)・11・1月 計5回	1名
eラーニング 保護者子育て		10～12月視聴	2名
eラーニング 乳児		10～12月視聴	1名

8 事故報告

事故報告は2件。室内遊び中の2歳児が、足がもつれて転倒し柵に額を強打し左目上を内出血し腫れたため医療機関を受診した事故と、楓ホールで運動会のリレー練習を裸足で行っていた5歳児が転倒、翌日右足親指が腫れてきたため受診をした事故があった。今年度も大きな事故・ケガにならずよかった。

ヒヤリはっとは10件。より良い環境づくりのための「職員で共有したい事例」は7件。誤飲への注意、人数確認(所在確認)などのヒヤリはっとは、件数的には少なかったが一つ一つのふりかえりは丁寧にできた。

職員で共有したい事項は、グラウンドのイチヨウの木を見に軽自動車が入り込んできたり、園の関係者ではない方がふらりと立ち入るなど、とっさに職員が判断・対応に迷うケースが事例として上り職員間での課題となった。

保護者からの意見・要望は1件。連絡帳の園からの記入内容や送迎時に様子を聞く時、プラス面よりもマイナス面ばかり言われている気がするとの相談があった。園長が対応、クラス主任と担当保育士に情報を共有し翌日から記入の内容に気をつけ、口頭で伝える時にも成長を共に喜び合えるようなエピソードがもり込められるように改善を図った。

意見箱の投稿はなかった。

9 保護者アンケートの実施

第三者評価を受審した時の保護者アンケート(従来の調査項目)と年度末に行事について保護者アンケートと2回行なった。園ではなく評価機関への解答の方が意見を書きやすいようで様々な意見が出てきた。多くの保護者がよい評価を記してくれたが、理念がわかりにくい、安全面(通用門)の心配、保育士の保護者への対応に個人差があること、など今後気をつけていきたい意見もいただいた。

行事のアンケートは、誕生会を参観日にし、体操教室の参観のやり方も変えたので感想や要望を聞く。また、「20回読み」(園で個人絵本を購入し、園と家庭両方で読み聞かせを展開への意見、もう一つ、園で子どもに経験させたいことを聞いた。この法人の豊かな環境でのびのびと身体を動かすことを望んでいる家庭が多かった。

第三者評価を受けたことを評価してくれた保護者の今後への期待を裏切らないよう、評価機関からのアドバイスも参考にし、「理念をわかりやすくしていく」ことや「マニュアルの見直し」など少しずつでも改善を進めていく。

給食アンケートでは、果物(バナナ・りんご)酢の物などの、家庭での嗜好調査、誕生会参観日での給食試食体験について意見をもたせた。保護者の給食への感謝は大きく、よい評価をいただけた。

10 職場体験・実習生の受け入れ

残念ながら、保育士養成校からの実習生は0名だった。(R8年度は、3名の予定)

中学生の職場体験は5校15名を受け入れた。(前年 15名)

今年も「職場体験を経験したことで、保育士になりたい思いが強くなった」など、地域の未来の保育士を育てていく大きなきっかけになっているので、温かく受け入れ指導した。中学生たちは子どもと関わることを楽しんでくれ、掃除や草取りを快く手伝ってくれた。

(1) 保育実習（受け入れなし）

(2) 職業体験(高等学校 なし) 職場体験学習（2年）（前年度 5校 15名）

	人数	日数	延人数
賤機中学校	5	3	15
安東中学校	2	3	6
末広中	3	3	9
籠上中学校	2	3	6
東中	3	3	9

11 感染症

インフルエンザ、コロナウイルス（大人）、手足口病、りんご病、アデノウイルス、水ぼうそう、おたふくなどいろいろな感染症がでた。

インフルエンザが11月末ちょうど乳児のクリスマス会の時に流行し0歳児クラスでクリスマス会に出られなかった子が9名中6名となってしまう、たった3名での舞台となってしまった。

職員は、コロナも数名（複数回罹患している大人が再罹患というケースが目立つ）発症したり、インフルエンザの流行が職員にも危ぶまれた期間もあり、配置もギリギリの時もあったが、保育士が調理補助に入ったりし配置人数が下回ることはなかった。

《付属明細書》

1 入退所状況

(1) 保育人数

(単位:人)

月別	初日 人員	0 歳児		1 歳児		2 歳児		3 歳児		4 歳児		5 歳児	
		標準	短時間	標準	短時間	標準	短時間	標準	短時間	標準	短時間	標準	短時間
4	136	5		24		26		27		27		27	
		4	1	23	1	21	5	24	3	25	2	22	5
5	137	6		24		26		27		27		27	
		5	1	23	1	22	4	23	4	25	2	23	4
6	140	9		24		26		27		27		27	
		8	1	23	1	22	4	23	4	26	1	23	4
7	139	9		23		26		27		27		27	
		8	1	22	1	23	3	24	3	24	3	23	4
8	140	10		23		26		27		27		27	
		9	1	22	1	23	3	24	3	24	3	23	4
9	140	10		23		26		27		27		27	
		8	2	21	2	23	3	24	3	24	3	23	4
10	138	9		23		25		27		27		27	
		7	2	21	2	22	3	24	3	24	3	23	4
11	138	9		23		25		27		27		27	
		8	1	21	2	22	3	24	3	24	3	23	4
12	138	9		23		25		27		27		27	
		8	1	21	2	22	3	23	4	24	3	23	4
1	139	10		23		25		27		27		27	
		9	1	21	2	21	4	22	5	24	3	23	4
2	139	10		23		25		27		27		27	
		9	1	21	2	22	3	22	5	24	3	23	4
3	141	12		23		25		27		27		27	
		11	1	21	2	22	3	22	5	24	3	23	4
月 平均	138.7	9		23.25		25.5		27		27		27	

(2) 園児 児童発達支援事業所との並行通園児数

(単位：人)

(1) 受給者証は持っているがこれから利用

	5 歳児	4 歳児	3 歳児	2 歳児	計 (前年比)
並行通所している子	3	2 (1)	0	0 (1)	5 (－1)
まだだが、気になる子	6	4	2	2	14 (+8)

2 職員研修会

(1) 出張研修

(単位：人)

月	日	研修会名	人	月	日	研修会名	人
4	19	静岡市保育士会会 総会・研修会	3		12	いさみ保育園公開保育	1
	23	県保連中部支部 総会・施設長研修	1		12	サーヴ・年末調整対策	1
5	21	市保育士会 減災教育	2		13	市私立保育園長会 職員研修	1
	24	静岡第1回 クлуб会 人が育つこと	2		15	静岡第2回 クлуб会 食で変わる	30
	30	県保育士会 総会	1		18	県保育士会 リーダーセミナー	1
6	6	キ保連東海部 総会・研修会	1		19	静岡市こども園課 市立こども園園内研修 田町	1
	9	市保育士会 理事研修	2		21	井宮北小学校学校公開授業	1
	20	県保連 総会・所長研修	1		28	市保育士会 アタッチメント	2
	24	市保育士会 小児救急救命講座	2	1 2	11	県社協 法人独自の取り組みセミナー	1
7	4	城東保健センター：中央ブロック 子育て支援連絡会	1		19	県保連 施設長研修会	1
8		社会福祉協議会 経理応用講座	2		23	市保育士会 理事研修会	2
	5 6	全経管 人事労務管理講座	2	1	16	市地域子育てセンター 子育て支援連絡会	1
	29	日保協・支部 合同研修	1		23	県保連 保育研究大会	1
9	9	県中堅保育者 保者研修会	1		24	静岡第3回 クлуб会 こどものとも社	6
	11	市保育士会 理事研修	2		26	市保育士会 養護講座	1
	18	横内小学校公開授業	1	2	17	番町小学校公開授業	1
	20	全保育士会 食育推進研修会	36		24	県保連 初倉保育園公開保育	1
	29	市保育士会 音楽療法下川氏	2		27	静岡市 I栄養講習会	1
10	1	市地域子育て新センター 子育て支援連絡会	1		27	市インクルーシブ保育実践	1
	21 22	県保育士会 主任保育士研修	1	3	4	城東保健センター中央ブロック 子育て支援連絡会	1
11	5	県保育士会 危機管理講座	1			社会福祉協議会 決算実務講座	2
	8	安西小学校公開授業	2	外部研修 計43回 126人参加			

(2) 職員会議等

(単位：回)

月 区分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
職員会	9	7	7	12	2 18	20	25	5	3	7	7	28
給食	21	19	16	22	18		20	17	15	19		16
主任 副主任	3	12		3 17		5	25		15	14 22	9	12
乳児 部会	3 16	16		7・9 29	9	18 24	27	10	9			
幼児 部会	8	15	2				20	10	24			
園長会	22	19	17	28		24	20	26	16	20	17	10
細菌 検査	2	7	4	2	6	3	1	5	3	7	4	4
害虫 駆除	3	1	5	3	7	9	2	7	4	8	5	5
防災 訓練	22	19	30	22	15	16	21	4	23	20	20	12
	各ク ラス	不審者 地震	火災 花火	地震 (プール 時)	伝言 洪水	地震 引き 渡し	火災 消火	総合	火災	地震 (遅番)	火災	地震 不審者

その他、職員会議に出席できなかった職員対象の内容を伝達する連絡会も行う。

各行事の実行委員会を行事の前後3～4回行った。

3 主な点検・検査・清掃

項 目	月	項 目	月
園庭遊具点検	5月	エアコンクリーニング	3月
消防設備点検	5月・11月	植木剪定(消毒)	6月・11月

4 卒園児の就学状況

(単位：人)

小学校名	人	小学校名	人
井 宮	7	賤機南	1
安 西	8	大里西	1
井宮北	3	中藁科	1
番 町	3	安東	1
葵	2	合 計	27

5 園児在園期間

(単位：人)

在 園 期 間	人
6年以上	2
5年以上	18
4年以上	3
3年以上	4
2年以上	0
1 年以上	0
1 年未満	0
計	27

